

志教育の視点	☑かかわる ・ ☑もとめる ・ ☑はたす
--------	----------------------

活動名	かたひらきっずらんど「県工でものづくりをしよう！」(地域連携行事)
教科・領域等	特別活動(地域・企業との協働)
活動学年等	電気科・インテリア科の希望生徒
ねらい	地域連携行事「かたひらきっずらんど」への参加を通して、社会貢献の姿勢・態度を育む。

【実践内容】

[志教育の視点] 重点指導事項

地域の小学生を対象に、各科の生徒が講師となって、それぞれのブースで「ものづくり体験」の指導を行う。作業の一部に注意を要するところがあるが、生徒からの働きかけ・声かけにより、受講した児童は安全に作品づくりを行うことができる。また、作品を一生懸命制作する小学生たちの姿を見て、講師役の生徒達はものづくりに対する姿勢を再確認し、自分たちの学びへの意識向上につなげる。

[活動内容]

1 電気科 「カラフルライトづくり」

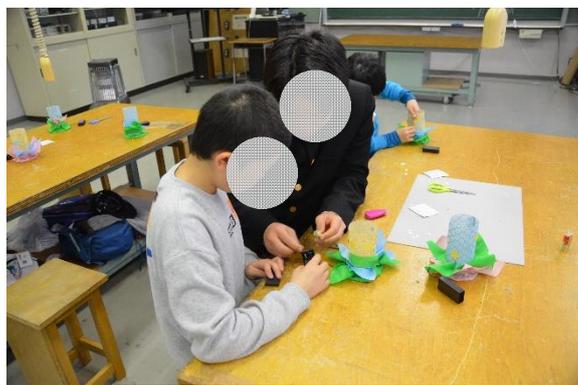
参加した児童10名に講師役の生徒5名が対応した。作品制作の流れを説明したあと、児童の作品制作の進捗状況に合わせて講師役の生徒が個別にサポートした。ライトの外装部分には、児童がくり抜いた型紙を貼ることで、個性豊かな作品に仕上がった。講師役の生徒は、児童のやる気にじっくりと寄り添い、カラフルライトの完成に導くことができた。



施設「無響室」で灯しました



パーツ毎に作業を進めます



難しいところはお手伝い



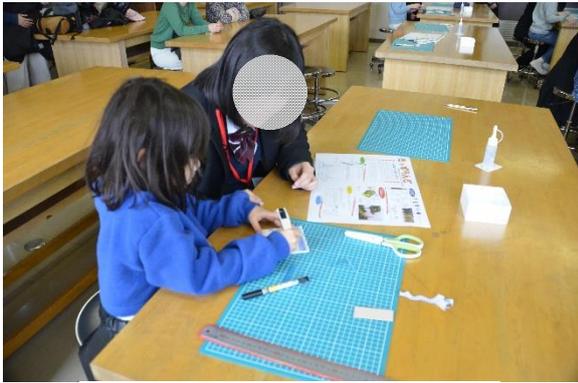
完成しました



最後に「ストラックアウト」で交流

## 2 インテリア科 「はこにわ（箱庭）づくり」

参加した児童10名に講師役の生徒16名が対応した。児童は、手のひらにのる小さな箱庭を自らデザインし、台座に川を配置したり手作りの木を配置したりするほか、イメージがさらに膨らんだ児童は、講師役の生徒の手を借りながら追加でブランコや滑り台、ベンチを加えたりした。自由な発想のもとで自分だけの庭を作り上げた児童たちからは、終始笑顔が絶えなかった。



刃物の使い方に注意を払います



スプレー糊は講師役の生徒が対応



夢のある箱庭をつくります



完成です

### 【イベントを終えて】

日頃学んできた専門知識と、授業や部活動などの諸活動を通して身につけてきたコミュニケーション力を活かす場として、「かたひらきっずらんど」（主催：片平市民センター、片平児童館）に複数の生徒が講師として参加した。毎年開催されるこの催しに対し、今年も多くの生徒が参加し、児童に怪我がないか気を配り、安全に配慮しながら児童のものづくりに対応した。作業を進める中で、児童の思わぬ行動や言動に対して、生徒は優しく応用力を持って対応し、ものづくりの素晴らしさを参加児童に伝えることができた。この経験を通して、参加児童及び参加生徒は互いに、日頃の学習意欲の向上と進路選択に役立てていくもの考える。

